

カンキョウ

1

2 **確認試験の項を次のように改める。**

3 **確認試験** 本品の粉末 2g にジエチルエーテル 5mL を加え、10 分間振り混ぜた後、ろ過し、ろ液を試料溶液 (1) と
4 する。残留物にメタノール 5mL を加え、同様に操作し、試料溶液 (2) とする。別に薄層クロマトグラフィー用 [6]
5 ショーガオール 1mg をメタノール 2mL に溶かし、標準溶液 (1) とする。また、白糖 1mg をメタノール 2mL に溶
6 かし、標準溶液 (2) とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー (2.03) により試験を行う。試料溶液 (1)
7 及び標準溶液 (1) 10 μ L ずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次
8 に酢酸エチル/ヘキサン混液 (1 : 1) を展開溶媒として約 10cm 展開した後、薄層板を風乾する。これに噴霧用 4-ジメ
9 チルアミノベンズアルデヒド試液を均等に噴霧し、105 $^{\circ}$ C で 5 分間加熱した後、放冷するとき、試料溶液 (1) から
10 得た数個のスポットのうち 1 個のスポットは、標準溶液 (1) から得た緑色のスポットと色調及び R_f 値が等しい。ま
11 た、試料溶液 (2) 及び標準溶液 (2) 10 μ L ずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板
12 にスポットする。次に 1-ブタノール/水/酢酸 (100) 混液 (8 : 5 : 3) を展開溶媒として約 7cm 展開した後、薄層板を
13 風乾する。これに 1,3-ナフタレンジオール試液を均等に噴霧し、105 $^{\circ}$ C で 5 分間加熱するとき、試料溶液 (2) から
14 得た数個のスポットのうち 1 個のスポットは、標準溶液 (2) から得た赤紫色のスポットと色調及び R_f 値が等しい。

15